

「杉並区平和学習会」の実施結果について

令和3年度「広島平和学習中学生派遣事業」は、コロナ禍の影響により、現地でのイベント等が予定どおり実施できないことから中止したところですが、多くの生徒から応募があったことを踏まえ、以下のとおり、代替事業として「杉並区平和学習会」を実施したので、その結果を報告します。

1 実施日



令和3年8月5日（木）

2 参加生徒

区内中学生 16名

※広島平和学習中学生派遣事業に応募した生徒36名のうち、参加を希望した者

3 行程

時 間	内 容
9 : 00 ～11 : 45	<ul style="list-style-type: none">・ 区長挨拶・ 杉並の戦争・戦災体験講話 (講師：区内戦争体験者 井口 茂 氏)・ 広島の被爆体験講話 (講師：杉並光友会 中条 一雄 氏)・ パネル展示「原爆と人間展」見学 (区役所1階ロビー)  <p>井口氏の講話の様子</p>
11 : 45 ～13 : 45	移動・昼食
13 : 45 ～15 : 45	<ul style="list-style-type: none">・ 埼玉県平和資料館見学 (映画「最後の空襲くまがや」視聴、 国民学校・防空壕体験、展示見学等)  <p>展示の説明を受ける参加者</p>

4 参加生徒の主な感想・意見

- ・「杉並の戦争・戦災体験講話」を聞いて、自分が住んでいる場所が焼け野原だったと知り、今ある平和がいかにかけがえのないものかを思い知らされた。
- ・「広島の被爆体験講話」を聞いて、原爆がとても恐ろしく、二度とあってはならないと痛感した。また、講師の伝えたいという思いが伝わってきて感動を覚えた。
- ・「平和学習会」に参加して、私たちに出来ることは平和について学び、一人でも多くの人に伝えることだと思う。今後もこうした機会があれば、是非参加し、学びを深めていきたい。